

2020年1月6日

足利銀行の『**Chance** 地銀共同化システム』への移行完了について

本日、めぶきフィナンシャルグループの足利銀行（頭取 松下 正直）は、基幹システムを『**Chance** 地銀共同化システム』*に予定どおり移行を完了しましたので、お知らせいたします。

本システムへの移行作業のため、2019年12月31日（火）18:00から2020年1月6日（月）7:00にかけてATMをはじめ、すべてのオンラインサービスを一時休止させていただきました。年末年始にかけて、お客さまには大変ご不便をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、格別のご理解とご協力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

今回のシステム移行により、同じめぶきフィナンシャルグループの常陽銀行（頭取 笹島 律夫）と事務手続きや業務フローの共通化を推し進め、システム経費の削減、業務の効率化等により、さらなるお客さまの利便性向上と質の高い総合金融サービスの提供を実現してまいります。

※『**Chance** 地銀共同化システム』

三菱UFJ銀行の勘定系、情報系などの基幹システムを基に、参加金融機関*の共通ニーズと個別ニーズを反映させて、構築したシステムであり、当行は8行目の稼働行となりました。

*めぶきフィナンシャルグループ（常陽銀行、足利銀行）、百十四銀行、十六銀行、南都銀行、山口フィナンシャルグループ（山口銀行、もみじ銀行、北九州銀行）

以 上